

食物栄養学科 [2024年度以降入学生適用] (24F・25F)

Division of Food and Nutrition

〇〇〇〇 卒業必修

〇〇〇〇 栄養士必修

〇〇〇〇 選択科目

■教育目標

食物栄養学科は、ライフステージに応じた栄養・調理の知識・技術を修得し、少子高齢化社会において1人ひとりのライフスタイルに即した健康管理に貢献できる栄養士を育てます。また、幅広い教養と倫理観を修得することにより、社会人としての良識と判断力を持った積極的で心温かい人材を養成します。

科目領域の教育目標

■態度・志向性①
社会人としての倫理と教養・基本的な語学力などを修得している。

■態度・志向性②
本学の「建学の精神」および本学科の「教育目標」を修得し、栄養の専門職として使命感と責任感をもって職務を遂行できる。

■態度・志向性③
自ら適切な食生活を実践できる自己管理能力と協調性をもって連携・協働することで社会に貢献したい強い意志を持っている。

■知識・技能①
対象者に応じた食事の管理を中心とした栄養管理を適切に実践できる。

■知識・技能②
栄養学の専門的知識および技術を活用し、課題に対して必要な情報を収集・選択し、科学的視点を持って論理的に判断し、健全な発育・発達、健康の維持・増進、疾病の発症予防に貢献できる。

■知識・技能③
科学的視点と専門的知識および技術をもって、個人や集団の健康状態や特性をふまえた、良質で安全な食事の管理を中心とした栄養管理を行う。

■実践力・応用力①
栄養学研究の基礎から応用までの必要性を理解し、研究成果を実践に応用・活用できる。

■実践力・応用力②
人々の生活背景や価値観を尊重し、豊かな人間性を持って、より良い食生活の意思決定を支援できる。

■実践力・応用力③
食事の管理を中心とした食のスペシャリストとしての誇りを持ち、人々の健康増進に寄与するために生涯を通して自律的に学び続ける。

